

QOL

Quality Of Life

QOL
サポーター
新潟



おかげさまで大学広報誌創刊50号を迎えることができました。
「QOLサポーター新潟」は、今回の50号から大幅リニューアルいたしました。

創刊50号記念

「QOLサポーター新潟」の これまで。

10 キャンパスニュース

09 卒業生は今。

08 未来のQOLサポーターに密着！

06 「くらしサイエンス」過剰なダイエットによる影響

04 「特集2」2019年4月 強化指定クラブに卓球部が誕生

02 「特集1」創刊50号記念 大学広報誌の歩み



2006

▼
【医療技術学部】看護学科開設

大学院医療福祉学研究科設置
保健学専攻・社会福祉学専攻 修士課程 開設

2005

▼
開学以来初めての卒業生を輩出

【医療技術学部】健康スポーツ学科開設

第1回入学式

【社会福祉学部】社会福祉学科開設

言語聴覚学科・健康栄養学科開設

2001

▼
新潟医療福祉大学 開学

2学部5学科設置

2000

▼
学校法人新潟総合学園 設立認可

新潟医療福祉大学 設置認可



特集1

「創刊50号記念」QOLサポーター新潟

大学広報誌の歩み。

～これまでの新潟医療福祉大学を振り返る～

記念すべき創刊号!



第14号



第10号



第6号



第15号



第11号



第7号



第16号



第12号



第8号



第4号



第2号



第17号



第13号



第9号



第5号



第3号

QOLサポーター新潟
誌名の由来

世界一の長寿国となった我が国では長生きすることと同様に、「生活の質、Quality of Life、QOL」を豊かにすることが、ますます重要になっていきます。新潟医療福祉大学では障害者、高齢者などのQOLを高くすることを支援（サポート）する人材を育成します。このような人材を「QOLサポーター」と名づけました。そして皆様に本学の内容、活動をお知らせする広報誌を「QOLサポーター新潟」としました。

2007

2学部より3学部へ改組

【医療技術学部】健康科学部【社会福祉学部】

【医療技術学部】義肢装具自立支援学科開設

【健康科学部】健康栄養学科・健康スポーツ学科・看護学科開設

東京キャンパス開設

大学院健康科学専攻修士課程開設

大学院医療福祉学専攻博士後期課程開設

求人数1万件突破

2010

【医療経営管理学部】医療情報管理学科開設

運動機能医科学研究所開設

2011

【医療技術学部】臨床技術学科開設

2014

【医療技術学部】視機能科学科開設

大学院医療情報・経営管理学専攻修士課程開設

求人数2万件突破

2017

【医療技術学部】救急救命学科開設

学生食堂「MOMO cafe」オープン

4学部より6学部へ改組

【リハビリテーション学部】【医療技術学部】健康科学部

【看護学部】【社会福祉学部】【医療経営管理学部】

【医療技術学部】診療放射線学科開設

学生寮「N-Village」開寮(全26棟606室)

2018



2004年



2019年

キャンパス増築



第18号



第19号



第20号



第21号



第22号



第23号



第24号



第25号



第26号



第27号



第28号



第29号



第30号



第31号



第32号



第33号



第34号



第35号



第36号



第37号



第38号



第39号



第40号



第41号



第42号



第43号



第44号



第45号



第46号



第47号



第48号



第49号

リニューアルのお知らせ

年に3回発行しているQOLサポーター新潟では、本学の取り組みや研究活動、医療福祉・健康に関する情報などを、実習先を含む地域社会に広く知っていただくことにより、地域社会への貢献および本学の認知度向上を目的としています。この度50号を迎えることができました。それに伴い、全面カラー化でリニューアルをいたしました。

Renewal



100号に向けて、これからも新潟医療福祉大学広報誌をよろしくお願いたします。

【男子キャプテン】

健康スポーツ学科1年 伊藤 暢孝

新潟県 日本文理高校出身

【経歴】 平成29年度北信越高等学校選抜
卓球大会 男子シングルス ベスト8

私たち卓球部は部員同士の仲が非常に良く、常に笑顔が絶えないところが魅力の1つだと思います。今年度から強化指定クラブとなり新体制となりますが、第1期生として良いスタートが切れるよう、チーム一丸となって頑張っていきたいと思っています。

特集2

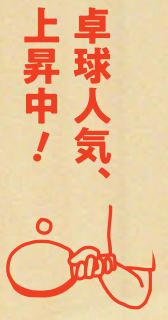
2019年4月
強化指定クラブに卓球部が誕生！

「第10の強化指定クラブ」

卓球部、

本学では、これまで全9種目(水泳部、男子サッカー部、女子サッカー部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、陸上競技部、女子バレーボール部、ダンス部、硬式野球部)を強化クラブとして指定し、トップアスリートおよび指導者の育成に取り組んでおりましたが、今年4月より、新たに卓球部を強化指定クラブとして指定し、全10種目が強化指定クラブとして活動することになりました。





卓球人気、 上昇中！

平成元年度に20万人ほどだった日本卓球協会への登録人数は、平成30年度には約35万8千人となり、卓球競技人口はこの30年間で15万人も増えたことになりました。そのうちの約半数は中学生が占めており、平成30年度の日本中学校体育連盟による部活動の統計(男女合計)によると、卓球部の部員数は、ソフトテニス、バスケットボールに次ぐ、第3位となっています。少子化が進む現代社会においても競技人口が増えており、卓球人気は年々上昇しています。

自らの手で 新たな伝統を

これまでも本学に卓球部はありませんでしたが、強化指定クラブとしての卓球部はゼロからのスタートとなります。伝統がない中で自由に活動できる一方、全てのことを自分たちで決めていかなければならない大変さがあります。しかし、品田監督は、「自分たちの手で伝統を作っていきたい。」と意欲を見せています。全国で活躍できるチームになるという大きな目標に向かって、一つずつ努力を積み重ねていく選手に期待したいと思います。

医療系総合大学の 強みを活かす

本学では、強化指定クラブの各選手に対し、スポーツリハビリやアスレティックトレーニングを専門とする教員による「メディカルサポート」、アスレティックトレーナーによる「トレーニングサポート」、管理栄養士による「栄養サポート」、スポーツ心理学の専門教員による「心理サポート」などを行っています。看護・医療・リハビリ・栄養・スポーツ・福祉の総合大学のメリットを活かし、強化指定クラブを全面的にサポートする体制が整っています。

【監督】品田 穂雄
【経歴】第1・2回全日本クラブ卓球選手権大会 団体 優勝
元開志国際高校女子卓球部 監督



今年の4月から、新潟医療福祉大学卓球部は強化指定クラブとしてスタートしました。各々の選手が、自己管理能力を発揮し自立的に取り組んでいます。科学的な理論に基づいた体力トレーニングも実施し、全員が近い将来必ずインカレで上位を狙えると感じて練習しています。“今日は昨日の自分を超え、明日は今日の自分を超える”をモットーに、日々前進するチームを作っていきます。

始動。

【女子キャプテン】
健康栄養学科1年 竹鼻 千尋
群馬県 吾妻中央高校出身
【経歴】平成29年度群馬県高等学校総合体育大会
女子シングルス 優勝

4月の時点では、部活と勉強を両立できるか心配で、入部を迷っていました。しかし、「勉強を優先しながら活動すればよい。」という監督からの一言で、6月に入部を決意しました。女子部員はまだ一人ですが、来年の1年生の入部を期待して、全力で取り組んでいきたいと思っています。

【大会成績】
・第67回春季北信越学生卓球選手権大会
(新潟市・5月10日～12日)

【団体戦】
・2部リーグ Bリーグ 2勝 1位
新潟医療福祉大学 3-0 福井大学
新潟医療福祉大学 3-2 富山大学
2部決勝

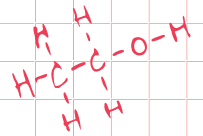
・1部入替戦
新潟医療福祉大学 1-3 金沢工業大学
(Bリーグ1位)
新潟医療福祉大学 0-3 新潟産業大学
(2部2位)
右記の結果 2部残留 (1部3位)

【個人戦】

・伊藤 暢孝 シングルス ベスト64
・鈴木 裕大 シングルス ベスト64
ダブルス ベスト32
・坂田 柊太郎 ダブルス ベスト32

【今後の大会】
・第67回秋季北信越学生卓球選手権大会
(富山県・11月29日～12月1日)
・第50回北信越学生新人卓球選手権大会
(福井県・12月20日～22日)

応援よろしくお願ひします！



「くらしのサイエンス」

$$2.5 \sin \theta \cos \theta$$

若年女性の過剰な
痩せ願望が心配です。

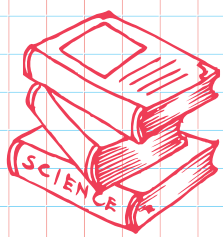


健康栄養学科
稲葉 洋美 准教授

テーマ

過剰なダイエット による影響

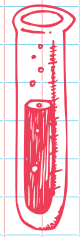
$$E_1 + W_2 = E_2$$



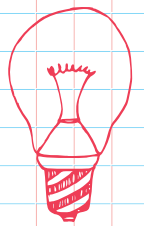
現代の痩せの 現状について

平成29年国民健康・栄養調査の結果(※1)、20歳代女性で
体格指数(Body Mass Index = BMI)が痩せの者(BMI <
18.5 kg/m²)の割合は21.7%と、平成28年よりも1.0%増
加しました。健康日本21(第二次)(※2)では20歳代女性の
痩せの者の割合は20%と数値目標を掲げていますが、達成さ
れていないのが現状です。若年女性が過度に痩せたいと思う、
あるいは行動することに影響を与えているものにメディアが
あげられています。このメディアから痩せについて影響を受
け、「痩せていることがよい」という社会的基準を自身の基準
として取り入れることを「痩せ理想の内面化」といいます(※
3)。日本においては、特にインターネットと雑誌の影響が大
きいとの報告があります(※3)。一方で、痩せ過ぎモデルを起
用しないとの声明をVOGUEが発表(2012年)(※4)する
など対策も講じられています。

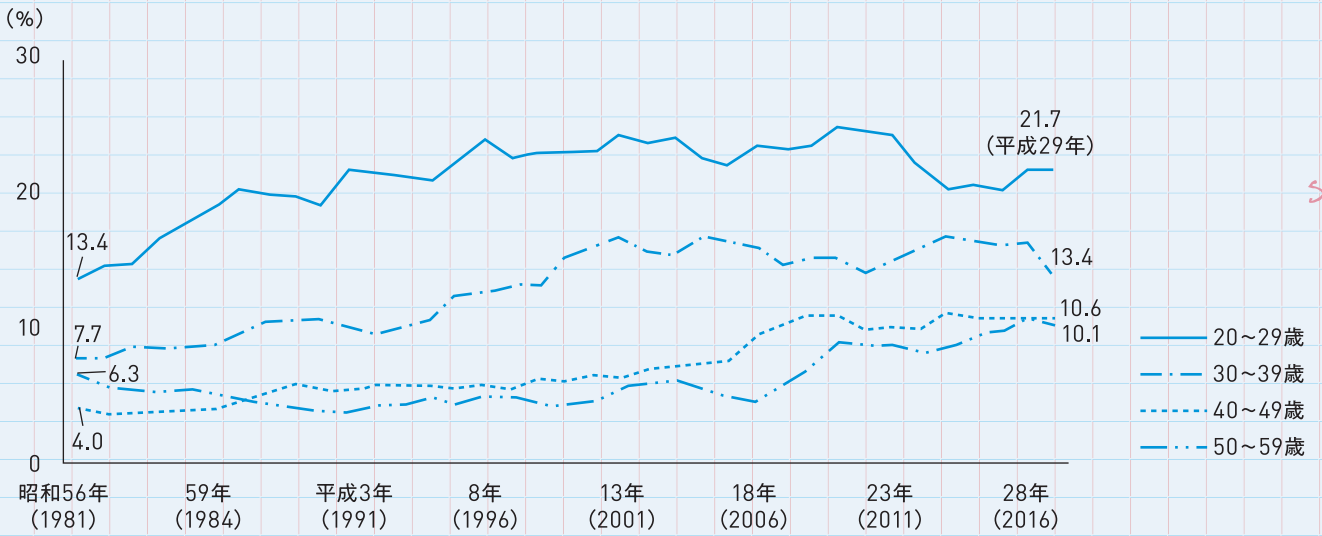
痩せが及ぼす 健康への影響とは



若年女性が過度に痩せていると3つの問題があります。
1つ目は、女性ホルモンの一種であるエストロゲンの分泌が
減少することにより骨量が十分に獲得できず、将来、骨粗鬆
症に罹患するリスクが高くなることです。2つ目に無月経
に起因する卵巣機能低下、3つ目に次世代への影響として
「低出生体重児(2500g未満)」の出生率が高くなること
です。低出生体重児は、将来、生活習慣病に罹患するリスク
が高くなるのが危惧されます(DOHEED仮説)(※5)。痩せ
ていることが、自身の健康を脅かすだけでなく、次世代へも
影響することを広く知っていただきたいと思っています。



やせの者〔BMI<18.5 kg/m²〕の割合の年次推移 (20~59歳、女性)



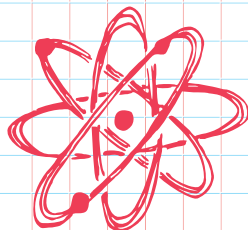
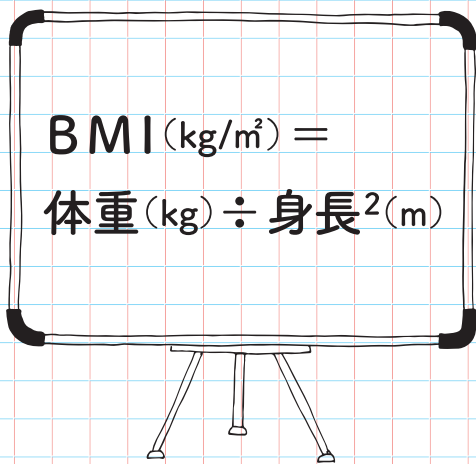
$S = \frac{U \sin 2\theta}{g}$

※移動平均*により平滑化した結果から作成。

*「移動平均」とは、各年の結果のばらつきを少なくするため、各年次結果と前後の年次結果を足し合わせ、計3年分を平均化したもの。ただし、平成29年については単年の結果である。

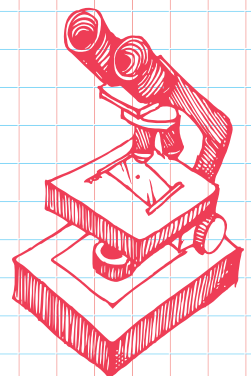
健康的なダイエットを 行うためには

はじめに本当にダイエットを行う必要がある体重であるかをご確認ください。体格指数BMIが18.5<25・0 kg/m²までがふつう体型とされています。ご自分のBMIは左の式から求められます。ご自身のBMIが分かり、ダイエットが必要でしたら、まずはバランスの良い食事を心がけましょう。特に高脂肪の食品を控え、3食しっかり食べて間食は控えましょう。たんばく質の摂取量が低下すると筋肉量が減ってしまいます。また、体調を壊さないように野菜や果物(ヒタミン・ミネラル源)はしっかりと食べましょう。なお、サラダを食べる時のドレッシングはノンオイルにすることで脂質量を減らすことができます。併せて、運動習慣をつけて、筋肉量の確保に努めることをお勧めします。食事だけ、あるいは運動だけでなく、食事と運動の両面からのアプローチを推奨いたします。



参考文献

- ※1 <https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000351576.pdf> 2019.7.12.
- ※2 <http://www.nibiohn.go.jp/eiken/kenkounippon21/kenkounippon21/mokuhyou05.html> 2019.7.12.
- ※3 早見 直美、生活科学研究誌、14、13-19、2015
- ※4 <https://www.fashionsnap.com/article/2012-05-22/vogue-5/> 2019.7.12.
- ※5 Barker DJ, et al., Lancet 1989;2:577-580



$V^2 = U^2 + 2as$

未来の

QOLサポーターに密着！

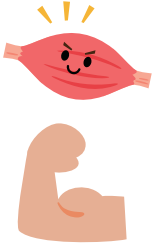
QOL SUPPORTER NIIGATA



作業療法学科3年 渡辺 健斗
新潟県 北越高校出身

| | | | | | | | | | | | | |
|------|------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------------|-------|-------|----|
| 7:00 | 8:30~9:00 | 9:00~10:30 | 10:40~12:10 | 12:10~13:10 | 13:10~14:40 | 14:50~16:20 | 16:20~17:30 | 17:30 | 18:00~23:00 | 23:20 | 25:00 | |
| 平日 | 起床 | 登校 | 勉強 | 2時限目 | 昼休憩 | 3時限目 | 4時限目 | 勉強 | 下校 | アルバイト | 帰宅 | 就寝 |
| 8:00 | 9:00~12:30 | 13:00~16:30 | 17:00~23:00 | 24:00 | 25:00 | 休日 | | | | | | |
| 起床 | 勉強 | 友人と遊ぶ or サッカーのコーチ | アルバイト | 帰宅 | 就寝 | | | | | | | |

ある日のスケジュール



1年次に履修した「基礎運動学」という、基本的なヒトの身体の仕組みについて学ぶ授業です。この授業の内容は、国家試験にも出題される重要な基礎科目でもありますが、特に実際に自分たちの体の筋肉を触診し、その筋肉の位置や働きを学んだ実技が興味深かったです。まだ入学したばかりで知識の乏しかった私にとって、先生がユーモアを交えながら丁寧に教えてくださいださる授業は、学びに対する考え方を、とても印象に残っています。

今までで一番印象に残っている授業はどんな授業ですか？

リハビリの仕事に興味を持っていたため、職業理解を深める目的で高校では作業療法士、理学療法士、言語聴覚士の仕事を見学に行きました。リハビリ見学の際に、作業療法士の方が実際にリハビリをしたり患者さんたちに信頼される姿に感銘を受け、作業療法士を目指すようになりました。

作業療法士を目指したきっかけはなんですか？

UROPでの研究や活動ではどんなことを行っていますか？

UROPとは、大学2年次から研究に取り組むことができる選択科目です。私は1年次に履修した「基礎運動学」で、筋肉の働きに興味を持ちました。そのため2年次でUROPを履修し、手関節部への電気刺激が手関節背屈筋群の筋活動に及ぼす影響を研究テーマに活動しました。初めは実験の方法や準備など分からないことが多かったですが、指導してくださる先生にサポートしていただきながら進めることができました。UROPを通して様々な文献に触れ、大まかな研究の進め方を経験することができたので、これから始まる卒業研究では今回の経験を最大限に活かし、より良い研究を行いたいと思います。



卒業生は今

現在の仕事内容は？



▼▼▼▼▼
眼科外来の視能訓練士として視力や眼の度数、眼圧のような視機能を評価する眼科一般検査を行っています。また、白内障手術を受けられる患者様の眼内レンズ度数の選定に関わる検査や、斜視・弱視の子どもに対する専門的な検査や訓練を行っています。

仕事の魅力ややりがい

視能訓練士は眼や視覚に関する検査・訓練に広く携わり、眼の病気の診断や治療のために用いられるデータを取得します。そのデータが眼科医療に活かされ、患者様の眼が順調に回復に向かわれていると非常にうれしく、やりがいを感じます。それだけに、より責任感をもって検査・訓練に臨まなければいけないと感じています。

大学では、視能訓練士が眼科臨床で行う検査・訓練を中心に学びました。視能訓練士が行う検査や訓練項目は多岐に渡っており、その一つひとつには検査理論や原理があります。それらは私たちが業務上、日常的に行っている視力検査などに活かされています。

また、視覚障がいをお持ちの方の日常生活のケアやその体験を行う演習もありました。患者様が何を求めている、私たちがどのように介入していったらよいか考える機会になり、現在の業務で患者様と接するときの心構えとして活かされています。

本学を一言で表すとしたら？



現在の仕事を 目指したきっかけは？

高校生の時、「手を貸してください」と書かれた黄色の旗と白杖を持ったご年配の方を見かけることがありました。当時、「視覚」についてあまり意識することがなかった私は何も行動することができませんでした。しばらくして祖母が白内障と緑内障を患い、手術の話の聞いたり、見

「面倒見が良い！」

私が所属していた視機能科学科は学生と先生との距離感がとても近く、勉強や就職のこと以外にも色々なことを聞きに行ったり相談をしたりしていました。何かできないこ

とや、自分にとって不足していることがあると時間をとってとことん教えてくれますし、困ったときに頼ることができたので、まさに「面倒見が良い！」と感じました。



新潟県厚生農業協同組合連合会
糸魚川総合病院
五十嵐 優佳 さん
視機能科学科 2019年3月卒業
新潟県 長岡大手高校出身



本学で学んだことが仕事で どう活かされていますか？

視能訓練士を目指す 高校生や在学生へ メッセージ

視能訓練士は他の医療専門職に比べ、認知度は高いほうではないかもしれませんが、私たちの生活にとって眼や視覚はなくてはならないとても大切なものです。その支えを担っている視能訓練士はとてもやりがいのある職業だと思いますので、目指してもらえたらうれしく思います。

【水泳部】
世界選手権 日本代表選手誕生!
ユニバーシアード 日本代表選手に3名が選出!

2019年4月2日(火)～8日(月)に行われた第95回日本選手権水泳競技大会(兼第18回世界選手権大会代表選手選考会兼第30回ユニバーシアード大会水泳競技代表選手選考会)において、女子4×100mフリーリレーおよび混合4×100mフリーリレーに出場した佐藤綾選手(本学職員)が7位入賞を果たすとともに2種目で日本新記録、混合リレーではアジア新記録を樹立しました。また、男子100mバタフライに出場した水沼尚輝選手(同)が優勝を果たすとともに派遣標準II記録を突破し、本学初の世界選手権 日本代表選手となりました。

さらに、今大会の結果を受けて男子自由形で松井浩亮選手(同)、男子バタフライで田中優弥選手(健康スポーツ学科3年)、女子平泳ぎで深澤舞選手(同学科3年)の3選手が、ユニバーシアード競技大会の日本代表選手として選出され、7月4日(木)～14日(日)にイタリア・ナポリにて行われた、第30回ユニバーシアード競技大会(競泳)で3選手全員が個人種目でメダリストとなる快挙を達成いたしました。今後とも、水泳部へのご声援をよろしく願っています。



佐藤 綾 選手



水沼 尚輝 選手

第19回
新潟医療福祉学会
学術集会のご案内

今年度の学術集会は、大会テーマを「アスリートを支援する先進的保健医療福祉スポーツネットワーク」とし、特別講演やシンポジウムなどのプログラムをこ意慮しています。参加は無料で、事前申し込みも不要です。皆さまのご来場心よりお待ちしております。

会 期 2019年10月26日(土)

会 場 新潟医療福祉大学新潟市北区島見町1398番地

第2講義棟2階 Q201(講義室)、第9研究実習棟2階 S201(学生食堂)

大会長 東江 由起夫(新潟医療福祉大学リハビリテーション学部義肢装具自立支援学科 学部長教授)

【陸上競技部】『全日本大学女子駅伝』
8年連続出場決定!

7月13日(土)に、長野県の長野市菅陸上競技場にて行われた「第37回全日本大学女子駅伝対校選手権大会」北信越地区予選会において、本学陸上競技部女子中長距離チームが8年連続8回目の優勝を果たし、10月27日(日)に仙台市で開催される本大会への出場を決めました。全日本大学女子駅伝は、仙台を舞台に行われる大学女子の駅伝を定める大会で、通称「杜の都駅伝」。6区間、38kmのコースで行われ、全国から26チームが参加します。全国大会でも日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張りますので、ご声援をよろしく願っています。



【男子サッカー部】
『総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント』
『全国社会人サッカー選手権』出場決定!

6月23日(日)に、石川県の金沢市民サッカー場にて行われた「第43回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント北信越大会」において、本学サッカー部が2年連続3回目の優勝を果たし、8月29日(木)に開幕する全国大会への出場を決めました。また、7月21日(日)に、新発田市の五十公野公園陸上競技場にて行われた「第55回全国社会人サッカー選手権大会」北信越大会)においても、創部初の優勝を果たし、10月11日(金)に鹿児島県で開催する全国大会への出場を決めました。今後とも男子サッカー部へのご声援をよろしく願っています。



【義肢装具自立支援学科】 高校生のための体験授業開催！

7月15日(月・祝)に、義肢装具士の役割について広く知ってもらうことを目的に、義肢装具自立支援学科の1年次に実施する「基本作業実習Ⅰ」の体験授業を開催しました。県内外の高校生16名が参加し、義足の組み立て・調整や下肢装具の組み立て・仕上げなどを体験いただきました。

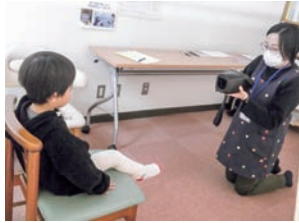
今回は、11月4日(月・祝)に、「基本作業実習Ⅱ」の体験授業を開催予定です。参加をご希望の方は、①氏名(ふりがな)、②電話番号、③在籍高校学年を明記の上、メールにて(motokotakahashi@niigata.ac.jp、義肢装具自立支援学科・高橋お申し込みください。たくさんのご参加お待ちしております。



【視機能科学科】 新潟県内初！3歳児健診で 本学教員提案の屈折検査導入！

2019年4月から、燕市の3歳児健康診査の視覚健診に、新潟県内初の、弱視の早期発見、早期治療に結び付く、スポットビジョンスクリーナーを用いた屈折検査が新しく導入されました。これは、昨年度、石井雅子教授、生方北斗助手、多々良俊哉助手が、同市の視覚健診に介入し、保健師、看護師と協働してより良い健診プログラムを考案した結果です。

子どもの視覚機能は8歳頃までにはほぼ完成します。屈折検査では、遠視、近視、乱視といった屈折異常の程度から弱視のリスクファクターを検出しますが、異常の発見が早ければ早いほど治療が有効とされていますので、3歳児の屈折検査はとて有用です。



SHAINプロジェクト活動報告 文部科学省 平成29年度「私立大学研究ブランディング事業」選定

リハビリテーション科学とスポーツ科学の 融合による先端的研究拠点



— Sports & Health for All in Niigata —

障害者スポーツ体験イベント 「2019にいがた3pics SPORTSチャレンジ」開催

2019年4月21日(日)に、本学にて、「2019にいがた3pics SPORTSチャレンジ」を開催し、子どもから大人まで多くの方にご来場いただきました。

3picsとは、「パラリンピック」「デフリンピック(聴覚障害の方が参加)」「スペシャルオリンピックス(知的障害の方が参加)」の3つの障害者スポーツの祭典のことを言います。この3大会の競技を体験できる催しは全国的にも珍しく、それぞれの大会への理解促進を図るとともに、障害の垣根を越えたスポーツの楽しさを知っていただくことを目的としました。

イベントでは、車いすバスケットボールやボッチャ、耳栓で音を遮断して行うデフバレーボール、障害のある方とない方が一緒に行うユニファイドサッカーなどの競技体験のほか、世界マスターズ陸上400mリレーで金メダルを獲得した、佐藤 政志選手による体の使い方を学べる陸上教室などが行われました。また、トレーナーブリスと義足体験コーナーでは、本学の学生たちがデモンストレーションを行うなど、日頃の授業の成果を発揮する場にもなりました。



投球時に肘の痛みがある 中学硬式野球選手の 身体機能の特徴を解明 (理学療法学科 中村絵美 助教ら)

近年、投球過多で肩や肘を痛める少年野球選手が増えており、全国各地で野球肘検診が実施されるなど、障害予防に関する取り組みが盛んになってきています。しかし、発育発達のスパートを迎える身体の変化が大きい時期の中学野球選手を対象にした大規模な調査はほとんど行われておらず、その特徴は明らかではありませんでした。そこで、理学療法学科の中村絵美助教らのグループは、肩や肘に痛みのある選手の身体機能の特徴を明らかにするため、中学野球選手を対象にメデイカルチェックを実施しました。

その結果、投球時に肘内側痛を訴えている選手では、肘関節の伸展可動域の左右差が増大していることが明らかとなりました。また、肘外側障害(離断性骨軟骨炎)を発症している選手では、投球時の痛みがないにも関わらず、肘屈曲伸展可動域制限が顕著に認められました。今後は、さらに詳細な検討を行うとともに、新たな痛みの発生に関する因子を特定し、未然に予防するための介入方法などを検討していく予定です。

研究成果は国際誌「Journal of Physical Fitness and Sports Medicine」に掲載されました。



SHAINプロジェクトとは 文部科学省 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業の選定プロジェクトの通称。リハビリテーション科学とスポーツ科学の融合により「Sports & Health for All in Niigata(SHAIN)=地域住民からアスリートまですべての人が安全にスポーツを楽しみ、幸せな生涯を過ごす新潟県」の創出を目指します。

大学院

**国際協力機構(JICA)×
新潟医療福祉大学大学院連携
青年海外協力隊等プログラム**

青年海外協力隊等に参加しながら修士の学位取得が可能！

JICA海外協力隊として活動しながら同時に修士の学位取得を目指す、画期的なプログラムです。派遣国での活動中も教員の指導を受けることができ、任地での活動が大学院の単位の一部として認められます。国際協力現場での実践を通して、国際保健協力に関わる



人材としての資質・能力を高めることを目的としています(派遣前、派遣中どちらの入学も可能です)。2012年の開設以来、すでに14人の隊員が本プログラムに入学されました。

大学院冬のオープンキャンパスのご案内

12月7日(土) 10時00分～

◎教員 現役大学院生によるセミナー

◎大学院概要説明会 個別相談など

※オープンキャンパスの詳細情報については大学院ホームページをご覧ください。

URL <https://nuhw.ac.jp/grad/>

また、お問い合わせは大学院入試事務室までお願いいたします。

E-mail grnyuusi@nuhw.ac.jp

Twitter-アカウント [@nuhw_gr](https://twitter.com/nuhw_gr)

学友会

第19回伍桃祭(大学祭)案内
10月13日(日)・14日(月)・祝
今年のテーマ
「全華団欒」

新潟医療福祉大学は今年の春に19期生を迎え、それに合わせて本学の大学祭「伍桃祭」も今年で19回目を迎えることになりました。看護、医療、リハビリ、栄養、スポーツ、福祉の全13学科からなる本学ですが、年を重ねることとその連携が深まり、質の高い総合大学として進化しています。

19回目となる今年の伍桃祭は、「全華団欒(ぜんかだんらん)」というテーマで開催します。このテーマには「すべての華が仲睦まじく和やかな時間を過ごせるように伍桃祭に関わるすべての方々が笑顔で楽しいと思える時間にする」として進化しています。

という思いが込められています。

テーマの思いである全ての華は、本学の学生だけではなく、ご来場いただくすべての方々も対象となっています。伍桃祭の演者である学生。聴衆である来場者の皆様。伍桃祭を支える企業の方々。すべての華の笑顔が咲き誇る時間を作り出したいと思えます。

そのため、毎年恒例の模擬店をはじめ、クラブ&サークルによるバラエティ豊かなパフォーマンス、豪華ゲストによるライブなどなど、ご来場いただく皆様を楽しめる企画を多数用意しているとともに、提供する私たち自身も楽しみ、和やかな時間をお届けします。ぜひご参加ください。

最後になりますが、伍桃祭は協賛を頂きました企業様や、お越しいただく皆様のおかげで成り立っています。今年も多くのご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

10月13日(日)・14日(月)祝の2日間、新潟医療福祉大学に、多くの方のお越しを心からお待ちしております。

第19回伍桃祭実行委員兼学友会副会長

田中 朋寛

「イベント案内」

◎豪華ゲストによるライブ

◎クラブ&サークルによる発表

◎模擬店

◎ピンコ大会

◎同窓会企画など



他にも
盛りだくさん
もりもり

Vol.1

大学のシンボル!?

図書館棟の屋根は実は5角形だった!

開 学時(2001年)は、医療技術学部、社会福祉学部の2学部体制でした。当時医療技術学部には理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科・健康栄養学科の4学科が所属、社会福祉学部には社会福祉学科が所属していました。図書館の屋根は5学科協力の考え方のシンボルとしてデザインされたのです。

実は屋根の内側には照明がついており、夜間には灯がともります。QOLを支える5学科とそこに灯る「生命の灯」というコンセプトのもと、今日も輝いています。そして近い将来、大学の特色である職種間連携教育のシンボルタワーとして世間的に知れ渡ること祈っています。



【参考文献】
マイウェイ学長の記録
山本 正治(新潟医療福祉大学学長)



新潟医療福祉大学 広報誌「QOL」サポーター新潟
Vol.50 2019年9月11日発行



新潟市北区島見町1398番地 TEL: 025-1257-1445(代)
<https://www.nuhw.ac.jp>
【入試事務局】TEL: 025-1257-1445(内線) E-mail: nyuusi@nuhw.ac.jp

